

6/15 Hirado City Photo News  
3種目で大会新・大会タイ記録



平戸市総合運動公園ライフカントリーで、「第13回平戸市中学校総合体育大会」が開催されました。市内の9中学校から男子の部21種目、女子の部17種目に約380人の生徒が参加し、日ごろの練習の成果を発揮していました。大会では、1年生女子100m・1年生女子4×100mで大会新記録、1年生女子100m・1年生男子1,500mで大会タイ記録ができました。会場には学校の仲間や生徒の保護者が応援に駆けつけ、大きな声援を送っていました。

6/10 Hirado City Photo News  
自分の思いを伝える



平戸文化センターで第13回平戸市「少年の主張」大会が開催されました。市内の小中学校の代表24人が自分の思いを堂々と発表し、将来の夢や、日々の生活の中で感じたことを自分のことばで伝えていました。中学生の部の最優秀賞の受賞者は「『少年の主張』長崎県大会」に、特別賞の受賞者は「社会を明るくする運動中学生・高校生長崎県弁論大会」に出場します。【最優秀賞】「小学生の部」八木原采巴さん(紐差小6年)「中学生の部」北吉綾乃さん(野子中2年)※写真【特別賞】「中学生の部」山口颯太さん(平戸中2年)

5/27 Hirado City Photo News  
日本と外国との交易の基礎を築く



按針塚にて「第24回按針忌」(国際交流HIRAの会主催)が行われました。イギリスに生まれ平戸で永眠した、三浦按針(ウィリアム・アダムス)の命日を「按針忌」とし、今回で24回目を迎えました。江戸時代、徳川家康の外交顧問として、砲術、天文学、造船術、航海術などを日本にもたらし、平戸にイギリス商館やオランダ商館を設置し、海外との交易の礎を築いたことは、彼の多大な功績の一つです。その功績をたたえ、関係者が参列し、献花を行いました。



6/15 Hirado City Photo News  
働き者で心優しく



6月10日、田平町の満村春子さんが100歳のお誕生日を迎え、黒田市長が入所先の田平ホームを訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。満村さんは、18歳のときに結婚し、2人の子どもに恵まれました。とても働き者で、心優しい満村さんのことを「本当にいいお母さんです」と娘さんが誇らしげに話していました。また料理も得意で、中でもお煮しめは絶品だったそうです。お祝い式では、ご家族や施設の皆さんに囲まれて祝福されました。

5/1 Hirado City Photo News  
いつまでもお元気で



5月1日、大久保町の岩本アヤさんが100歳のお誕生日を迎え、黒田市長が入所先の光の園を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。宝亀町生まれの岩本さんは、結婚後、紐差町で下宿舎を営みながら生活をしていました。光の園に入所してからは、テレビで野球観戦をしたり、施設内のレクレーションに参加し歌を披露するなど、楽しく過ごしています。お祝い式では、ご親戚や施設の皆さんに囲まれて祝福されました。

5/29 Hirado City Photo News  
お茶と禅の発祥の地で献茶式



木引町の千光寺で「献茶式」が開催されました。臨済宗開祖の栄西禅師が、中国宋から平戸に帰着した際に、日本で初めて禅とお茶を伝えたと言われる千光寺において、今年の県内の新茶を献茶し、栄西禅師の偉業を偲びました。この日は、県内7地域の新茶の飲み比べや、座禅体験、平戸菓子の販売、富春園・富春庵の見学などのほか、北海道の名づけ親で、千光寺の元住職である松浦武二郎の生誕200周年のパネル展なども行われました。

5/25 Hirado City Photo News  
今年は子どもたちも一緒に



津吉町一帯で「第64回津吉茶市」が開催されました。毎年恒例の南部地区の行事で、地元の特産品をはじめ、やきとり、やきそば、ソフトクリームなどが販売され、地元や九州各地から集まった露店約70店が軒を連ねていました。今年は、大道芸人ショーや歌や踊りのほか、地元の小学生が南部地区の事業所で職場体験をして、作った商品や梱包した商品を、出店で売ったり、会場内で売り歩いたり、南部地区の大人から子どもまで一緒になって津吉茶市を盛り上げていました。